

耐塩性 (アスコルビン酸リン酸誘導体)

ペリセア固形分0.3%の乳化物は、一価の塩に対しては安定性を示す。
但し、二価の塩に対しては安定性を示さない。

組成

成分	Wt%
ペリセアL-30 (固形分)	1 (0.3)
オリーブオイル	20
キサントガム	0.5
アスコルビン酸リン酸 誘導体	0~5
水	Up to 100

No.	塩	塩 (wt%)	乳化粒子径 (um)
1	-	0	7.7
2	リン酸アスコルビル3Na (一価のカチオン)	3	7.6
3		5	7.7
4	リン酸アスコルビルMg (二価のカチオン)	3	60.6
5		5	73.5

製法

- 1.キサントガムを水に溶解させる
2. 室温でペリセアと、キサントガム水溶液と水を混合する。
3. 室温で5分間、ホモミキサー (5000rpm) を用いて乳化する。
4. 塩溶液を加え、手で攪拌する。